栃高体連ダンス専門部第１号
令和５年３月３１日
訂正4/24

関 係 高 等 学 校 長　　様

栃木県高等学校体育連盟会長　　吉　成　　卓
栃木県高体連ダンス専門部長　　飯　塚　晃　代

令和５年度　栃木県高等学校総合体育大会ダンスコンクール兼
第３５回全日本高校･大学ダンスフェスティバル（神戸）県予選会の開催について

標記の大会を下記のとおり開催することになすので、貴校生徒・職員の参加について、よろしくご高配くださるようお願いいたします。

記

１．主　　催　　栃木県高等学校体育連盟　　栃木県教育委員会

２．共　　催　　公益財団法人うつのみや文化創造財団

３．主　　管　　栃木県高等学校体育連盟ダンス専門部

４．期　　日　　令和５年　５月　２６日（金）　９時００分～１９時００分

５．会　　場　　宇都宮市文化会館大ホール
宇都宮市明保野町7-66　　（☎028-636-2121）

６．競技規定　　全日本高校･大学ダンスフェスティバル(神戸)規定に準じ、本大会申し合わせ事項による。

７．競技方法
（１）創作コンクール部門
①　内　　容　　各学校の創作品に限る
優勝校は必ず第３５回全日本高校ダンスフエスティバル（神戸）に出場することを条件とし、辞退は認めない。
②　出 品 数　　１校１作品まで
③　人　　数　　５名以上３０名以内(特別なスタートの場合は音のスタート係１名をつける)
※同一人物が両部門に参加することは可能
④　時　　間　　**舞台出入りを含め３分～４分３０秒以内**
⑤　衣装･特殊化粧　　作品の内容にふさわしいもの　**小道具は一辺50cmの立方体の中に収まる物は使用可**
頭髪･道具　　（顧問会議時に申告書が必要。詳しくは、その他を参照）
⑥　照　　明　　素明かり
⑦　舞　　台　　別紙見取り図参照のこと　※花道・客席は使用不可

（２）参加発表部門

①　内　　容　　ジャンルは問わない。（既成作品も可。その場合は参加申込書に記載する。）

②　出 品 数　　１校１作品まで

③　人　　数　　制限なし（特別なスタートの場合は音のスタート係１名をつける）

※同一人物が両部門に参加することは可能

④　時　　間　　２分４５秒以内（舞台出入りを含み3分以内）

⑤　衣装・特殊化粧　　作品の内容にふさわしいもの　**小道具使用可**

頭髪･道具　　（顧問会議時に申告書が必要。詳しくは、その他を参照）

⑥　照　　明　　素明かり

⑦　舞　　台　　別紙見取り図参照のこと　※花道・客席は使用不可

（３）審査・表彰

①　審 査 員　　舞踊学専門家等で構成

②　表　　彰　　創作コンクール部門では１位～３位までを表彰する。

参加発表部門では、最優秀賞・優秀賞・優良賞を出す。

８．引率

（１）出場チーム生徒は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。

（２）引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第７８条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は県高体連会長に事前に届け出ること。（別紙様式）

９．参加資格

（１）参加者は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中・留学中の生徒を除く。

（２）出場生徒は、栃高体連に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該大会要項の参加資格を満たした者であること。

（３）年齢は、２００５年４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一競技３回まで（新人大会は２回まで）とし、同一学年での出場は１回限りとする。

（４）チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（５）統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

また、部員不足のため、単独での参加ができない学校については、当該専門部の承認があればこの限りでなない。その場合は、栃木県高体連会長に報告すること。

（６）転校後６ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）

但し、一家転住等やむを得ない場合は、当該専門部の承認があればこの限りではない。その場合は、栃木県高体連会長に報告すること。

（７）参加者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

（８）参加資格の特例

ア　上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たす生徒について別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ　上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。

［大会参加資格の別途に定める規程］
１ 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、栃高体連に登録している生徒であること。
２ 以下の条件を具備していること。
(1) 大会参加を認める条件
ア 高体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員・部活動指導員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
(2) 大会参加に際して守るべき条件
ア 栃木県高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ 大会参加に際しては、責任ある教員・部活動指導員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

１０．参加申込方法
（１）当該学校長の責任において、所定の様式により期限までに申し込むものとする。
（２）期　限　　令和５年　５月　１１日(木)17:00必着　期限厳守
（３）方　法　　「栃木県高等学校体育連盟ダンス専門部」のホームページを開く
→　申込書をダウンロード(新書式)　→　申込書に入力
→　下記ダンス専門委員長へメールで送信し提出する。
※タイトル説明文等訂正はできないので注意。参加者についてはプログラム訂正はできないが、怪我等の理由による変えることはできる。
（４）提出先　　**栃木県立さくら清修高等学校　久保田由佳** にメール送信
kubota-y01@tochigi-edu.ed.jp
（５）その他　　補助役員（出場しない生徒）の協力をお願いします。

１１．顧問会議兼代表者会議
（１）日　時　　令和５年　５月　１８日（木）１３時００分～
（２）会　場　　宇都宮市文化会館　研修室(４階)
（３）内　容　　コンクール参加校の代表者は必ず出席すること
内容は、演技順の抽選、申告書の確認、日程、審査法、伴奏音楽、等の細部打合せがあります。
（４）持参物　　①公印が押してある正式な申込書（メール送信した書類に押印）
②衣装・特殊化粧・頭髪の申告書の原本とコピー２８部
③CD音源(オーディオCD):CD-DA形式。低速書込の上、ファイナライズし、他のCD再生機で再生できることを確認すること。

１２．参加料　　１校3,000円　顧問会議にて徴収

１３．　安全管理

（１）**会場入りできるのは出場者･補助役員･役員･コーチ。保護者の鑑賞については後日案内をする。出場校は指定時間に更衣、練習、場当たり、発表、写真撮影をする。**

（２）出場生徒は大会参加にあたり、健康確認シート(保護者同意確認)提出が必要となる。別紙様式(HPよりダウンロード)により生徒へのご指導をお願いしたい。

（３）大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃高体連「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関しては、栃高体連「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

※詳しくは顧問会議にて連絡

１４．その他

（１）今年度で18年目となるが、第３５回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）県予選会を兼ねた大会となるため、概ね、参加要項はそれに準ずる形となる。

（２）優勝校の全国大会登録者に対して、栃高体連県補助金より神戸往復の交通費（上限３０人で監督含む）３／５が支給される。

（３）伴奏音楽について

使用音楽はＣＤ（本番用）を顧問会議に提出。トラックは一つに余計な物が入っていないようにする。㊀or㊂・題名・学校名・録音時間を本体とケースに記入する。当日は練習用CDを持参する。練習用CD･ケースにも学校名等を記入する。

（４）音のスタート係（きっかけ出し係）について

特別なスタートの場合はきっかけ出し係り(舞台下手袖音響前で音の始まるタイミングを指示する)をつける。その後、作品に途中出演してもよい。

（５）衣装・特殊化粧・頭髪・**小道具**について

細部については申告書注意に記載してあるので確認すること。申告書と異なる場合は減点とする場合がある。各作品の申告書内容については、顧問会議で確認する。

（６）計時について

作品の計時はアナウンス終了時から最後の出演者の舞台上からの退場完了までとする。

道具等の持ち入れ･撤収を含む。板付きは、アナウンス終了後である。

（７）舞台の出入りについて　（舞台に向かって左･･･下手　右･･･上手）

始め　･･･板付きの者は下手から舞台へ。

作品が始まって上手から出るものは上手にスタンバイする。

終了時･･･舞台上の者は上手に退場。下手に残っている者は後方通路から移動。

場所の移動は指定時間となる。

（８）舞台について

舞台はリノリウム敷きなのでリノリウムを傷つけるような道具の使用・行為は禁止とする。

（９）生徒の身の安全・プライバシー・肖像権等の問題からビデオカメラ・カメラ・携帯電話での撮影を、指定業者・報道以外は禁止する。

(10) 作品出品に関する確認事項

令和４年度新人大会（12月）、及び各支部大会・発表会に出品した作品を今大会に出品しても差し支えない。ただし、創作コンクール部門に出品する作品については各学校の創作品とし、併せて審査員の講評を踏まえ、手直ししたものとする。

１５．問合せ先

〒３２９－１３１１　栃木県さくら市氏家2,807　栃木県立さくら清修高等学校

TEL:０２８－６８２－４５００　　FAX:０２８－６８２－０３５８

栃木県高等学校体育連盟ダンス専門委員長　**久保田　由佳**

※参加申込が遅れた場合は、出演順を一番にさせて頂きます。遅れずにメール送信をお願いします。